

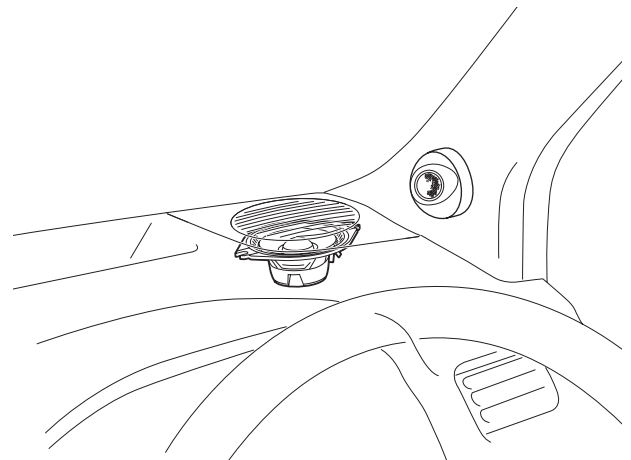
取付説明書



プレミアムサウンドシステム /Kカーサウンドシステム

ライフ用

PKG-109XLF/SCS-100SLF



車種	年式	型式
ライフ	H10/10~H15/9	JB1/JB2

※平成19年4月現在のもので、4月以降の車両は変更されている場合があります。

安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



禁止

ねじなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



音がでない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときは、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。
事故・火災・感電の原因になります。



禁止



強制

前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。
事故・ケガの原因になります。



禁止

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線など傷をつけないでください。
事故・火災の原因になります。



禁止

コード類は運転の妨げにならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。
火災・故障の原因になります。



禁止

コードをシートレールにはさんだり、突起物に当たったりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



水のかかるところ、湿気やほこりの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

取り付け、配線には、専門技術と経験が必要になります。お買い上げ店に依頼頂く事をお勧め致します。



付属品を指定通りに使い、しっかりと固定してください。事故・故障の原因になります。



禁止

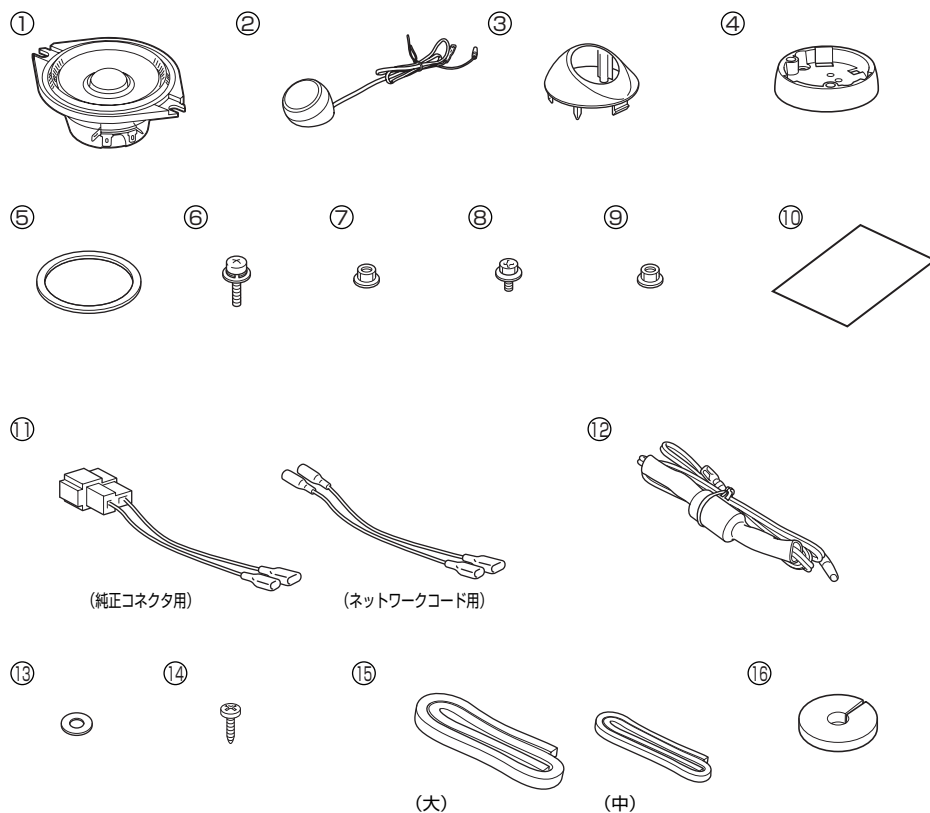
車以外には使わないでください。
故障・感電・ケガの原因になります。



禁止

部品表

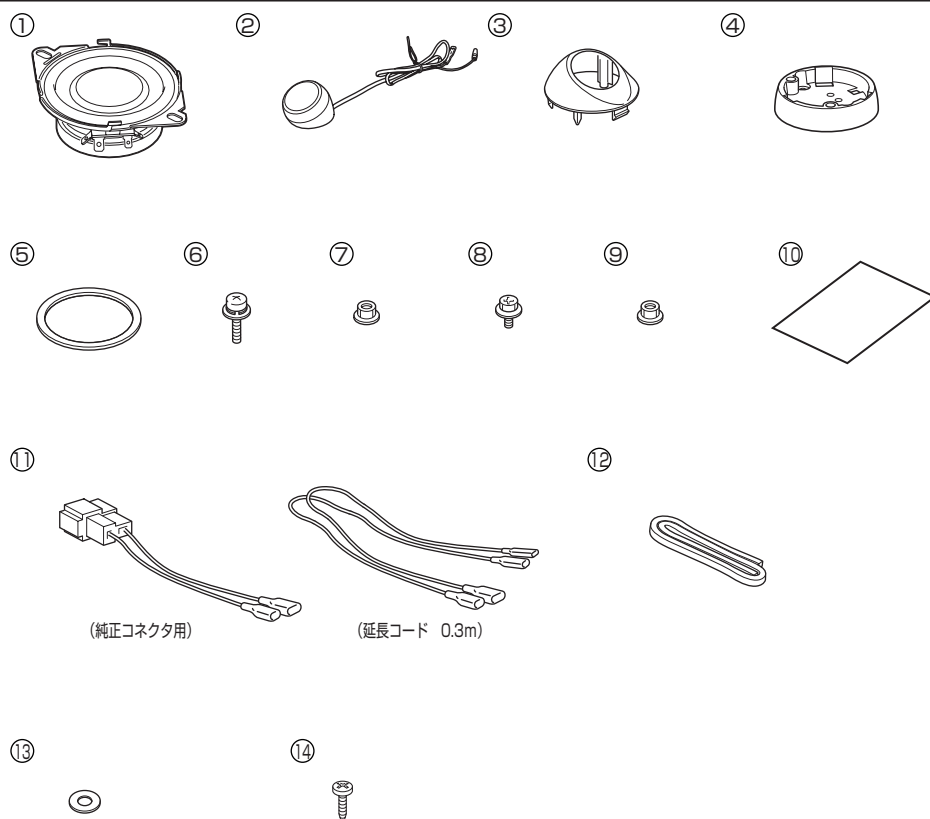
■PKG-109XLF



部品名称	数量
① スピーカー本体 (ウーハー) ……	2
② スピーカー本体 (ツイーター) ……	2
③ ツイーターカバー ……	2
④ ツイーターカバー固定ベース ……	2
⑤ クッション ……	2
⑥ ワッシャー付き小ねじ M4×14mm ……	4
⑦ フランジナット M4 ……	4
⑧ ワッシャー付き小ねじ M4×10mm ……	4
⑨ フランジナット M4 ……	4
⑩ 型紙 ……	1
⑪ 変換コード (純正コネクタ用) ……	2
変換コード (ネットワークコード用) ……	2
⑫ ネットワークコード ……	2
⑬ ワッシャー ……	4
⑭ ビス M4×16mm ……	4
⑮ クッション (大・中) ……	各2
⑯ 吸音材 ……	2

※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

■SCS-100SLF



部品名称	数量
① スピーカー本体 (ウーハー) ……	2
② スピーカー本体 (ツイーター) ……	2
③ ツイーターカバー ……	2
④ ツイーターカバー固定ベース ……	2
⑤ クッション ……	2
⑥ ワッシャー付き小ねじ M4×14mm ……	4
⑦ フランジナット M4 ……	4
⑧ ワッシャー付き小ねじ M4×10mm ……	4
⑨ フランジナット M4 ……	4
⑩ 型紙 ……	1
⑪ 変換コード (純正コネクタ用) ……	2
変換コード (延長コード 0.3m) ……	2
⑫ クッション ……	2
⑬ ワッシャー ……	4
⑭ ビス M4×16mm ……	4

※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

取付前の注意事項



警告

大音量で鳴らすとスピーカーが破損する場合があります。
車外の音が聞こえる音量でご使用ください。



警告

電動ドライバーの使用を禁止します。

電動ドライバーは力の加減が難しく、ねじ穴を破損させるだけでなく、車を破損させる恐れがあります。
この警告を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。

取付方法

■ウーハー……純正スピーカーと交換して取り付けます。

ツイーター…本製品のツイーターカバーにツイーターを組み付け、ピラーガーニッシュにビス穴開け加工をして取り付けます。

必要工具

- ・プラス (+) ドライバー
- ・マイナス (-) マイクロドライバー
(先端の細い工具)

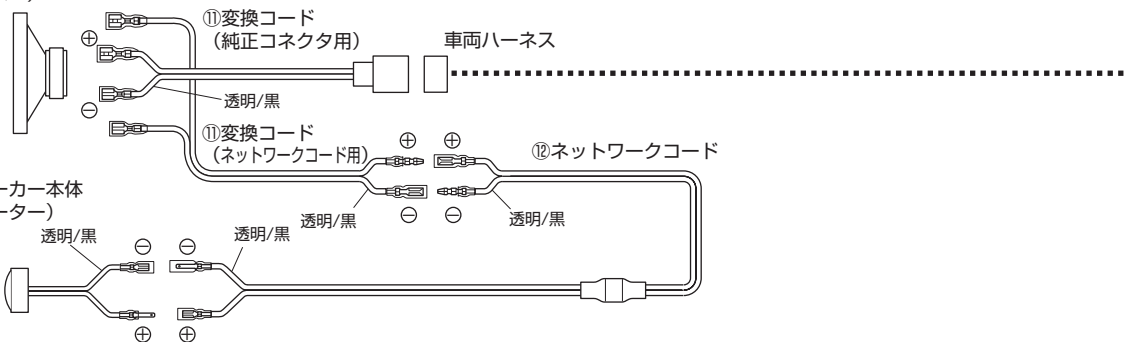
- ・クリップはずし
- ・7mm/8mmレンチ
- ・カッターナイフ (ハサミ)

- ・マスキングテープ
- ・セロテープ
- ・ドリル

接続方法

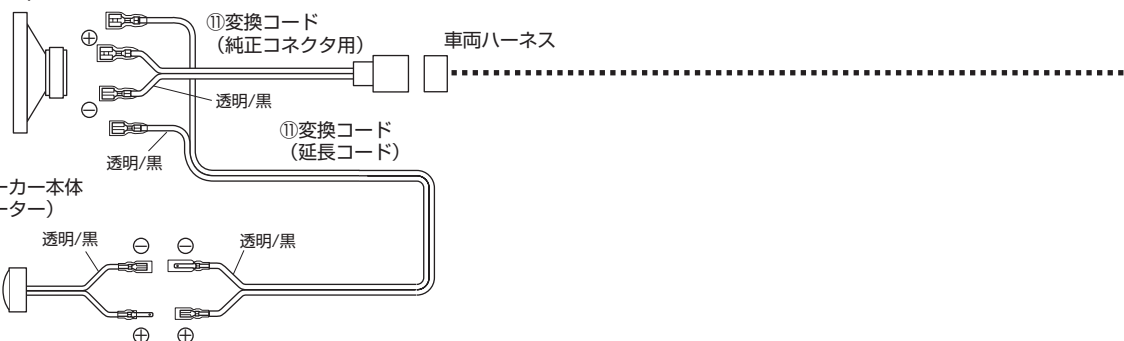
■PKG-109XLFの場合

①スピーカー本体
(ウーハー)



■SCS-100SLFの場合

①スピーカー本体
(ウーハー)



1

内装部品の取り外し

■下図を参照して内装部品を外します。

※スピーカー取付部のイラストはすべて右側ですが、左側も同様です。

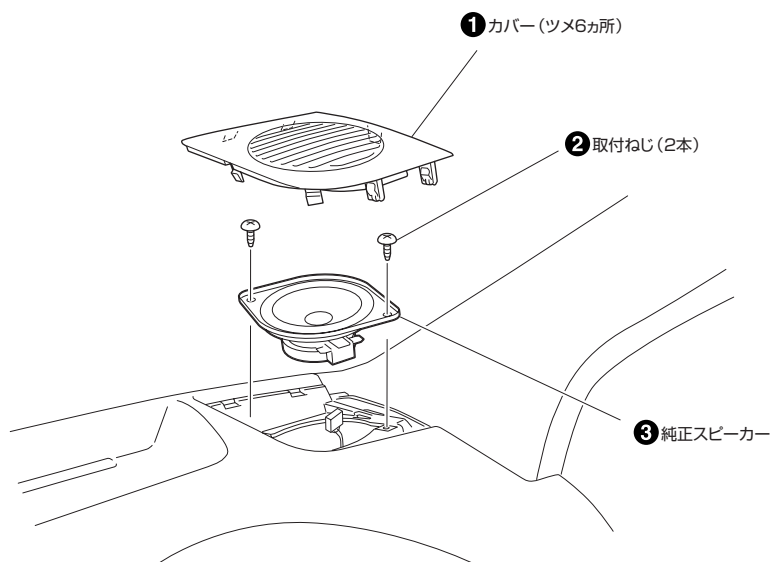
※番号順に取り外してください。



注意

ビスの紛失にご注意ください。

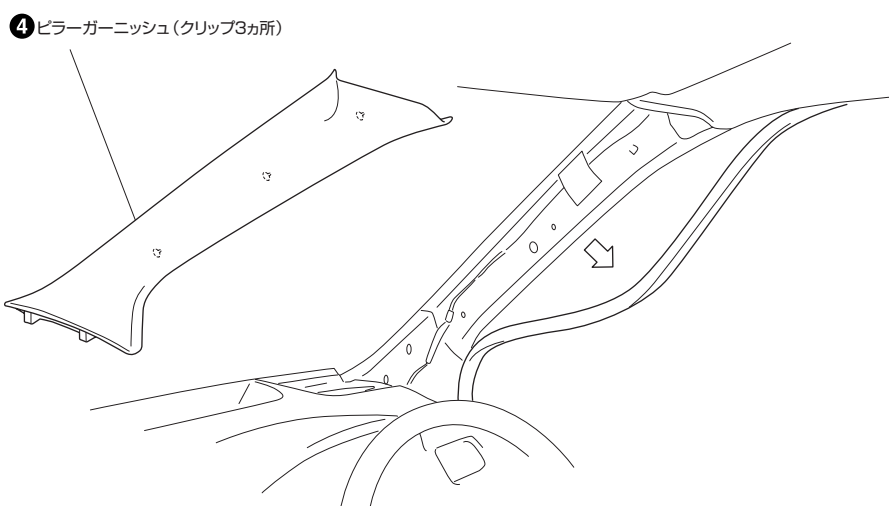
<ダッシュボード>



注意

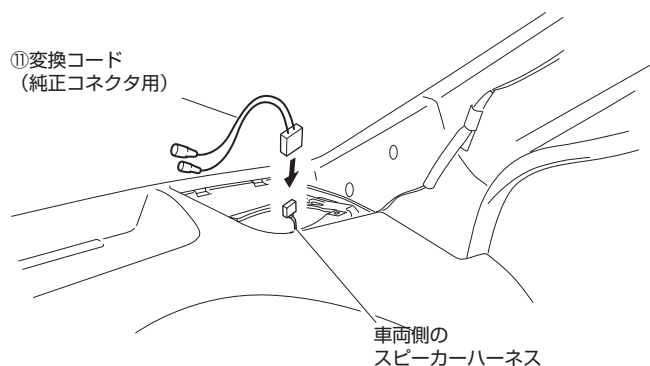
傷付き防止に工具があたる場所にマスキングテープを貼っておきます。

<ピラーガーニッシュ>

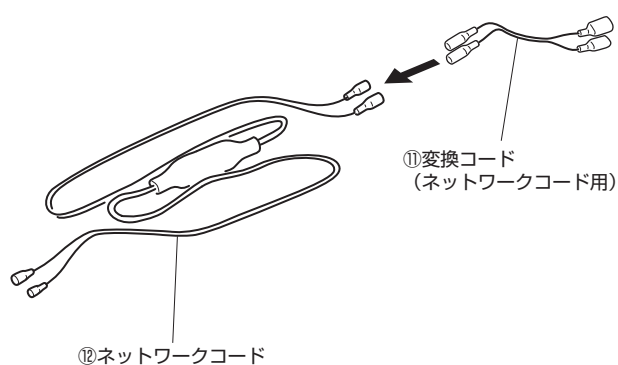


【PKG-109XLFの場合】

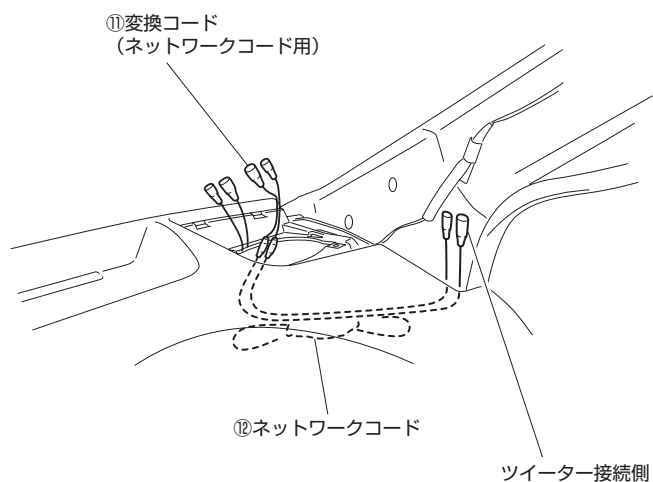
- ① 車両側のスピーカーハーネスに変換コードを接続します。



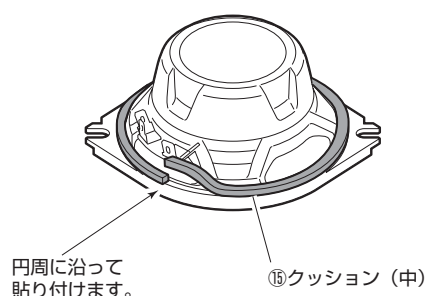
- ② 変換コードとネットワークコードを接続します。



- ③ 変換コード（ネットワークコード用）とネットワークコードをスピーカー取付部よりピラー側に配線します。



- ④ スピーカーの取付面の外周にクッション（中）を貼り付けます。

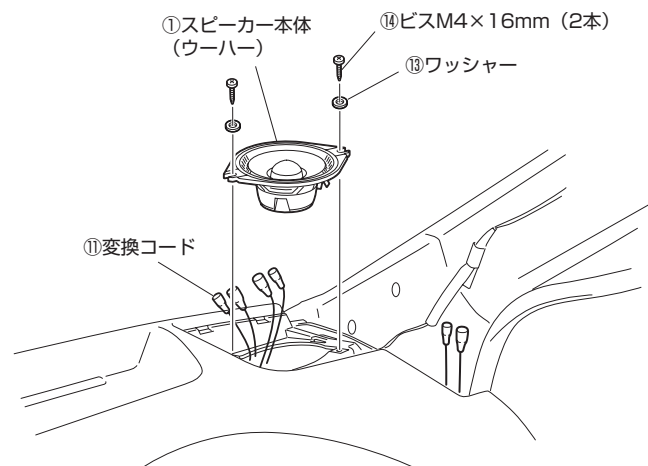
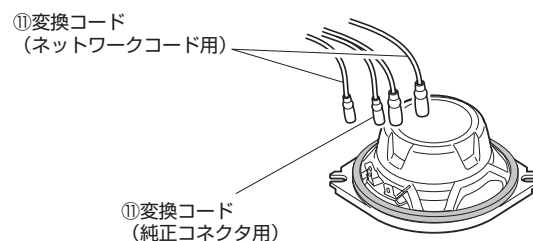


- ⑤ スピーカーに変換コードを接続し、スピーカーを固定します。

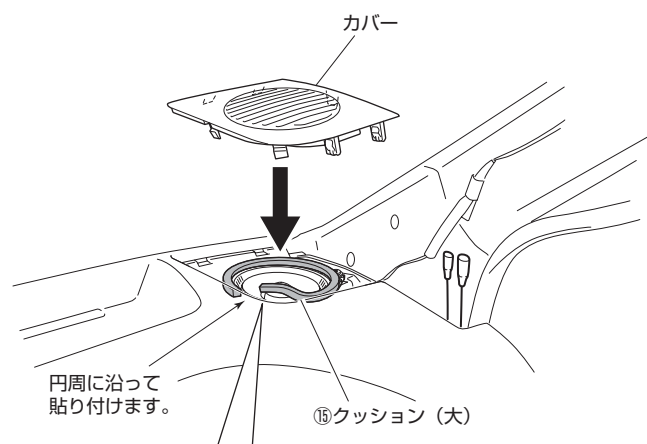


警告

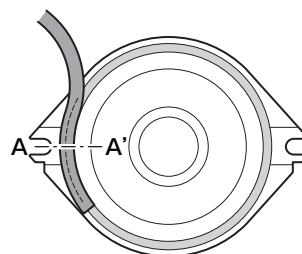
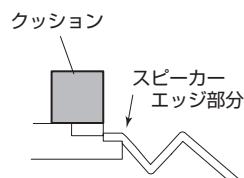
電動ドライバーの
使用を禁止します。

スピーカー本体
接続詳細

- ⑥ スピーカーの外周にクッション（大）を貼り付けます。カバーをダッシュボードに取り付けます。



A-----A' 断面図

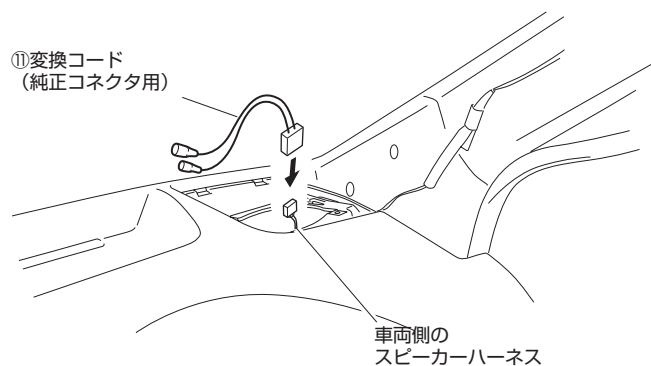


注意

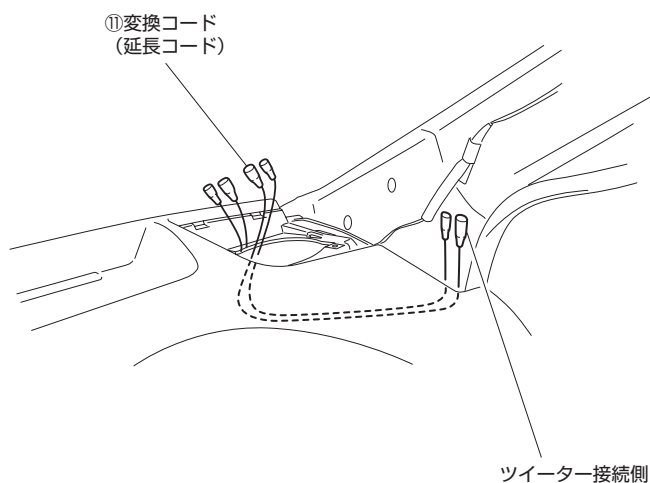
スピーカーのエッジ部分に干渉しないように
貼り付けてください。

【SCS-100SLFの場合】

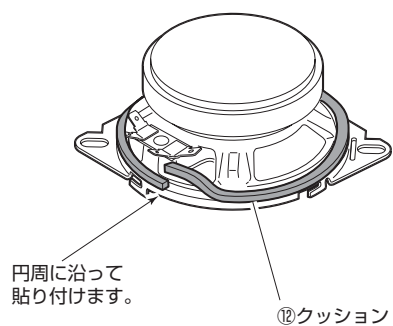
- ① 車両側のスピーカーハーネスに変換コードを接続します。



- ② 変換コード（延長コード）をスピーカー取付部より
ピラー側に配線します。



- ③ スピーカーの取付面の外周にクッションを貼り付けます。

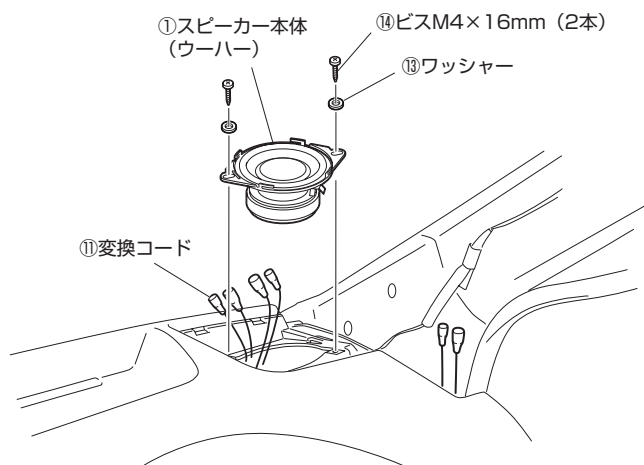


- ③ スピーカーに変換コードを接続し、スピーカーを
固定します。

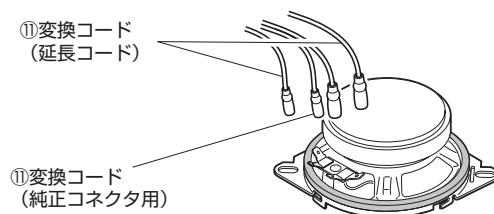


警告

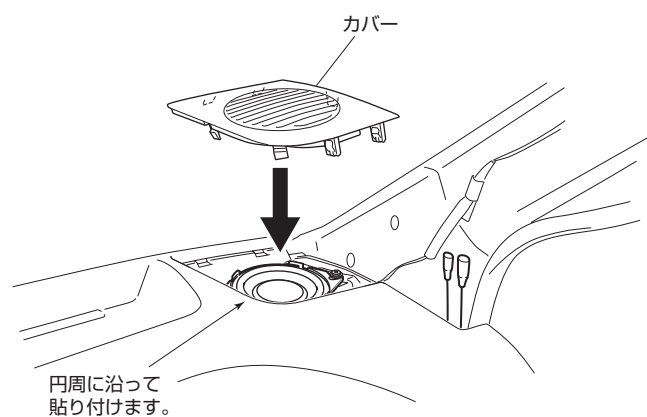
電動ドライバーの
使用を禁止します。



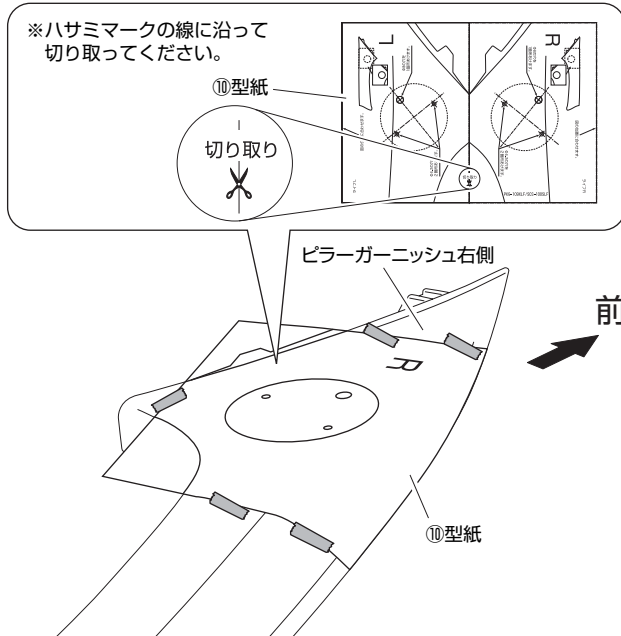
スピーカー本体 接続詳細



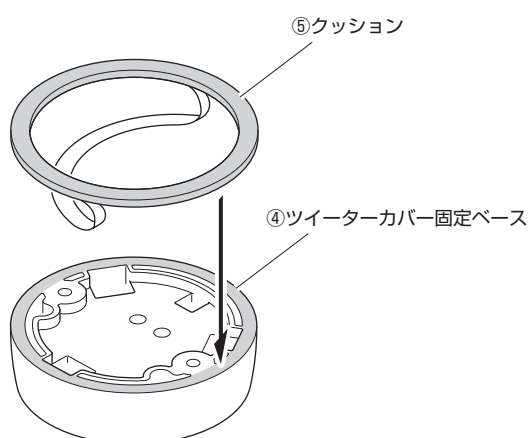
- ④ スピーカーの外周にクッション（大）を貼り付けます。
カバーをダッシュボードに取り付けます。



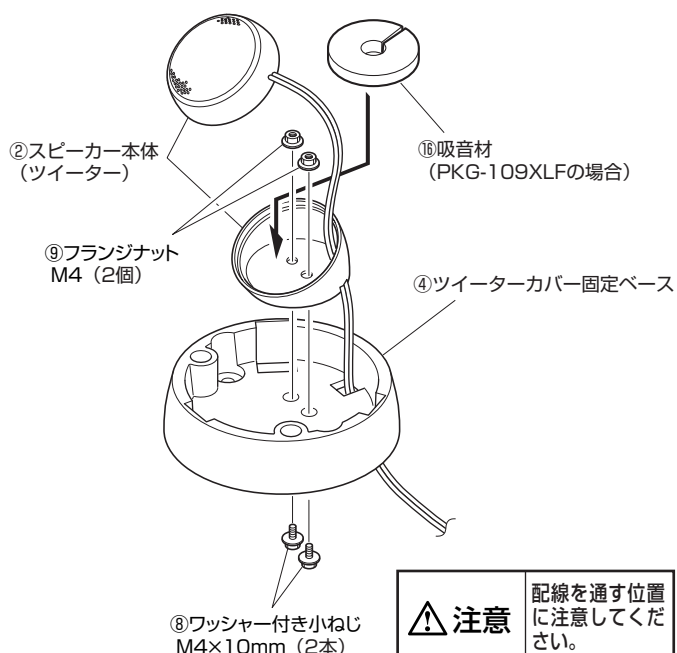
- ①** プラヤーガーニッシュに型紙を貼り、ビス穴と配線用の穴をあけます。



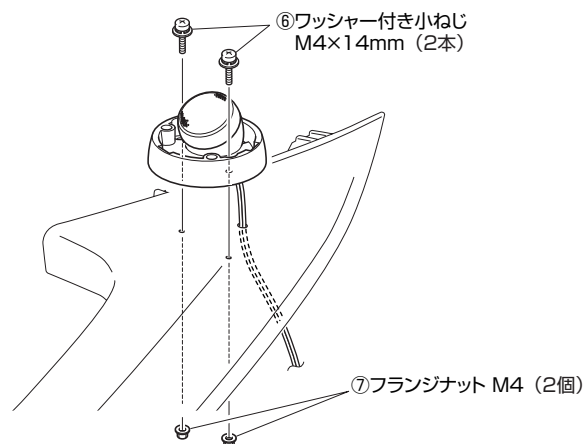
- ② ツイーターカバー固定ベースにクッションを貼り付けます。**



- ③ ツイーターを分割し、ツイーターカバー固定ベースを組み付けます。**

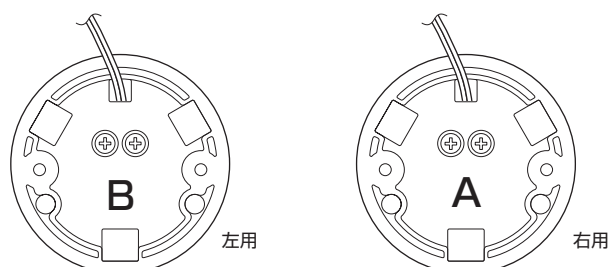


- ④** ③で組み立てたツイーターをピラーガーニッシュに組み付けます。



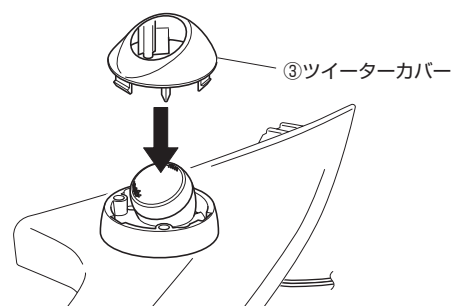
ツイーターカバー固定ベース裏 平面図

ツイッターカバー固定ベースには、右用・左用があります。



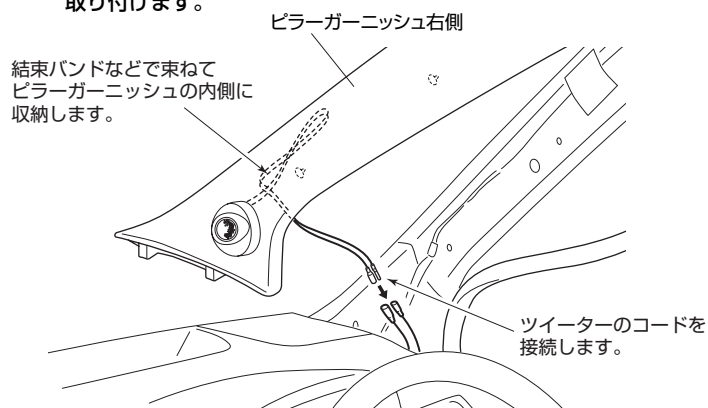
⚠ 注意 左右を間違えないように取り付けてください。

- ⑤ ツイーターカバー固定ベースにツイーターカバーを取り付けます。**



⚠ 注意 ツイスターカバーの開口部に対して、ツイスターの位置が合わない場合は ❸ の作業で位置を合わせてください。

- ⑥ ツイーターの配線を接続して、ピラーガーニッシュを取り付けます。**



⚠ 注意 車両部品の動作確認、およびスピーカーの音出し確認を必ずおこなってください。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

● インフォメーションセンター

<一般回線ご利用のお客様用>

TEL：0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金で
ご利用頂けます。

<携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様用>

TEL：048-662-6636



- 電話受付時間 土日祝日、
弊社休業日を除く 9:30～12:00 13:00～17:30
- 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせを
おすすめします。
FAX：048-662-6676
- アルパインホームページ <http://www.alpine.co.jp>

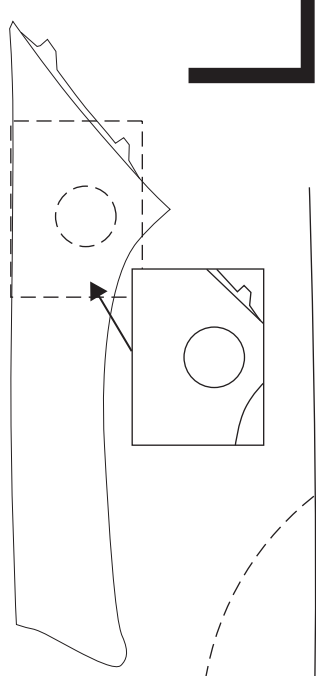
営業所・販社名	電話番号	住 所	担当 都道府県
北日本エリア			
仙台オフィス	022-239-5331	〒983-0031 宮城県仙台市宮城野区新田東3-3-3	宮城県/山形県/秋田県/青森県/岩手県
札幌オフィス	011-621-4485	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22-2-1 上野ビル	北海道全域
郡山オフィス	024-925-3811	〒963-8051 福島県郡山市富久山町八山田字土布池11-5	福島県
北関東エリア			
北関東オフィス	048-664-7701	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	東京都北・西部/埼玉県/群馬県/栃木県
松本オフィス	0263-26-0783	〒390-0487 長野県松本市笹部1丁目3番7号 オフィスGB205号	長野県/山梨県
新潟オフィス	025-257-8680	〒950-0852 新潟県新潟市石山1-3-6 エクセレント石山	新潟県
東関東エリア			
東関東オフィス	03-5666-5226	〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町2-406-1	東京都東部/千葉県/茨城県
南関東エリア			
南関東オフィス	045-541-7261	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1767 アルプス電気横浜事業所内5F	東京都中・南部/神奈川県/ 静岡県（大井川以东）
中部圏エリア			
中部オフィス	052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市名東区猪子石3-108	愛知県/三重県/岐阜県/ 静岡県（大井川以西） 石川県/富山県/福井県
近畿圏エリア			
大阪オフィス	06-6386-4136	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	大阪府/奈良県/和歌山県
中四国エリア			
広島オフィス	082-846-1175	〒731-0138 広島県広島市安佐南区祇園2-11-16	広島県/山口県/愛媛県
岡山オフィス	086-243-8257	〒700-0945 岡山県岡山市新保860 アビリオ A号室	岡山県/島根県/鳥取県/徳島県/ 香川県
九州エリア			
福岡オフィス	092-452-8870	〒816-0093 福岡県福岡市博多区那珂3-23-2 ヒロタビル7号	福岡県/大分県/佐賀県/熊本県/ 鹿児島県/宮崎県/沖縄県
長崎オフィス	095-727-1581	〒854-0074 長崎県諫早市山川町3-13	長崎県
アルパイン京都販売（株）	075-671-9400	〒601-8101 京都府京都市南区上鳥羽高島町88-2	京都府/滋賀県
アルパイン兵庫販売（株）	0794-54-6123	〒675-0067 兵庫県加古川市加古川町河原133-1	兵庫県
マークエンタープライズ（株）	088-884-6800	〒780-8122 高知県高知市高須新町3-10-8	高知県

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア
アルパインカスタマーズ サービス（株） 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/ 新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズ サービス（株） 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/ 滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/ 島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/ 高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/ 宮崎県/沖縄県

ライフル

図の位置に合わせます。



φ8の穴を
1箇所あけます。

φ4.2の穴を
2箇所あけます。

切り取り

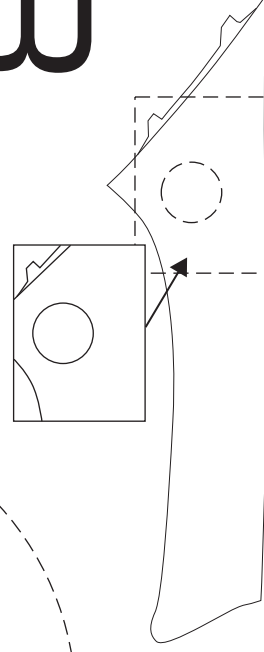
PKG-109XLF/SCS-100SLF

R

φ8の穴を
1箇所あけます。

φ4.2の穴を
2箇所あけます。

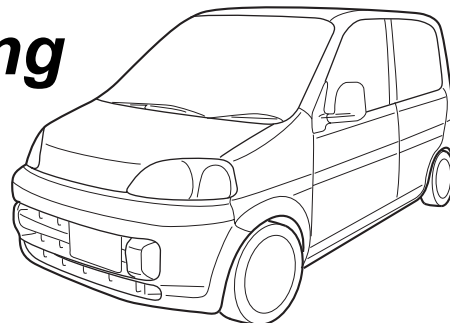
図の位置に合わせます。



ライフル

i-Personalize Sound Tune Parameter Setting for LIFE

ALPINE®



- 年 式：平成10年10月～平成15年9月
- 車両型式：JB1, JB2

※平成19年4月現在のもです。4月以降の車両は変更されている場合があります。

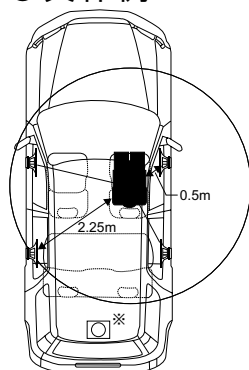
for 4Speaker System

タイムコレクション(時間補正)について

(一部ヘッドユニットで設定が出来ます)

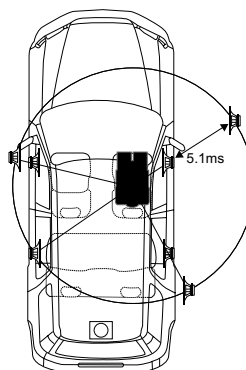
- 車という特殊な条件下であるため、リスニングポジションとそれぞれのスピーカーの距離に大きなばらつきがあります。リスニングポジションでの時間差を取り除くときにこの機能を使います。

●具体例



時間補正前

リスニングポジションと各スピーカーまでの距離が違うために偏った音になる。右前スピーカーと左後スピーカーでは1.75mの差がある。



時間補正後

時間補正により到達時間差が解消される。右前スピーカーに5.1msの時間補正を行い、リスニングポイントとスピーカーまでの距離の整合をとることができる。

Time Correction

	L (ms)	R (ms)
Front	0	0.7
Rear	0.4	1.7

クロスオーバーについて

(一部ヘッドユニットで設定が出来ます)

- スピーカーの口径やシステムに合わせてHPF（ハイパスフィルター）/LPF（ローパスフィルター）を設定することで好みの音響空間を再現することができます。

Crossover

	Frequency(Hz)	Slope(dB/oct)	Level(dB)
Front	20.0	OFF	0
Rear	20.0	OFF	0

パラメトリックイコライザーについて

(一部ヘッドユニットで設定が出来ます)

- グラフィックEQでは隣接する帯域まで変化するため、ピーク（山）やディップ（谷）での急峻な特性の乱れをスポット的に補正するには限界があります。パラメトリックEQは、中心周波数、Q（帯域幅）、レベルをそれぞれ任意に調整可能ですので、狙った帯域だけを微妙に調整することができます。高度で本格的な補正、音創りを行うにはこのパラメトリックEQが有効なのです。

Parametric-EQ

	Band1	Band2	Band3	Band4	Band5
Frequency(Hz)	63.0	200.0	1.2k	4.0k	10.0k
Level(dB)	-1	+2	-1	0	0
Width(Q)	1.5	1.5	3	3	1

※本データはCDA-9855J（6ch TCR, 2Way, 3Way X-over, 5Band P-EQ）にて測定したデータになります。測定値は使用するユニットにより異なりますので、参考データとしてご使用ください。